

## 評価シート 様式

取組名	とちちロングトレイルによる農業・商業・工業の活性化		
実施団体名	特定非営利法人コミュニティシンクタンクあうるず	対象地域	北海道新得町、鹿追町、清水町、上士幌町、士幌町、音更町、芽室町、帯広市(十勝西部圏域)
(代表団体名)	同上	推薦団体名	北海道新得町

① 実施 状況	提案書に記載された取組内容について、当初の計画通り実施されているか	② 実施 体制	平成20年度に行われた取組の実施体制について
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請時に予定した取組を適切に実施したと判断される。 <input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部が未実施となっている。但し、予定した主要な取組は適切に実施したと判断される。 <input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部又は全部が未実施となっており、特に主要な取組が実施されていない。 (備考・特記事項)		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断される。 <input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断されるものの、改善の余地が認められる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、主体的に実施されたと判断できない。 (備考・特記事項)
③ 効果	平成20年度に行われた取組の当初目標の達成状況について	④ 継続 展開 の見 込み	平成20年度に行われた取組の継続展開の見込みについて
	<input type="checkbox"/> 当初設定した目標を達成し、実施した取組が予定していた成果をあげたと認められる。 <input checked="" type="checkbox"/> 当初設定した目標の達成には至らないものの、実施した取組が予定していた成果の一部又は全部をあげたと認められる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組が当初の目標の達成に至らず、予定していた成果をあげることができなかったと認められる。 (備考・特記事項)		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り又は発展的に継続展開が予定され、持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。 <input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画とは一部異なるものの、取組方法の改善等により持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り持続的・効果的に取組が進捗するとは見込まれない。 (備考・特記事項)

※①において「申請時に予定した取組とは異なる取組が行われた」場合や、③において評価シート作成時点で成果を把握できない場合など、留意事項がある場合に「備考・特記事項」欄に記載する。

## 評価シート 様式

取組名	とちりロングトレイルによる農業・商業・工業の活性化		
実施団体名	特定非営利法人コミュニティシンクタンクあうるず	対象地域	北海道新得町、鹿追町、清水町、上士幌町、士幌町、音更町、芽室町、帯広市(十勝西部圏域)
(代表団体名)	同上	推薦団体名	北海道新得町

⑤ 総合評価	○ 複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果に関する所見 先導性・モデル性:国内において、欧米に比し知名度の低いロングトレイルを活用した地域活性化への取組は、一定の先導性・モデル性があるものと考えられる。 相乗効果・波及効果:今年度の取組において観光分野、農商工分野の関係市町村及び関係団体、事業者等で構成される協議会組織が立ち上がっており、今後の事業展開による相乗効果・波及効果が期待できる。
	○ 評価
	<input type="checkbox"/> ①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」の全てにおいて評価が高く、「地方の元気再生事業」の趣旨に鑑みて優れた取組であると評価できる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であると評価できる。ただし、①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」のいずれかについて改善の余地が認められる。
	<input type="checkbox"/> ①～④のうち1以上の項目で評価が低く、「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」においても特筆すべき点が認められず、「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であるとは評価できない。
	(評価の考え方及び次年度以降に向けた所見)
	欧米に比し知名度の低いロングトレイルについてシンポジウム開催を通じた普及促進を図るとともに、地域ワークショップ開催を通じた行政、民間事業者、外部有識者など関係者間での情報交換や連携が図られていることなどの成果をあげている点が高く評価できる。今後は以下に留意しつつ地方の元気再生事業として支援を行うことにより本格展開に向けた継続的な展開が期待できる。  次年度以降については、事業の本格展開に向けて、豊かな農産物や食等、地域の特徴を活かしたロングトレイルメニューの充実や、ガイド人材育成等観光客の受入態勢の整備、更にはそれらを通じて農業、商業、農産物加工業などが連携した産業振興へ繋げることが課題であると考えられるため、それらの視点に立って各取組を行い、22年度以降の自立的展開を図るべきである。 具体的には、「情報システムの検討」については、まずはトレイルメニューの充実を優先すべきであり、実施の可否も含めて見直しが必要である。「ロングトレイル旅行商品本格導入に向けた具体的検討項目」については、地域の特徴を活かしたロングトレイルメニューの充実に必要な取組であり、実施すべきである。「受入体制の強化・充実」については、ガイド人材育成等観光客の受入態勢の整備に必要な取組であり、実施すべきである。